

女性団員だけの分団

(ヒナギクの花)

「デージー分団」結団式

津市津消防団(旧津市消防団)は、平成18年1月1日の合併と同時に女性だけの分団「デージー分団」を結成し、同月8日に中消防署で結団式を開催しました。同消防団では、平成7年に初の女性消防団員が入団し、現在までの10年間、あらゆる訓練やイベントに参加して、これまでの活動実績が高く評価されてきました。

谷口繁喜団長から辞令交付を受けた桜川政子分団長は「新津市民の生命、身体、財産を守るため、炎より熱い情熱をもって努力していきます」と誓いの言葉を述べました。今後の消防団活動において、彼女たちのさらなる活躍が期待されます。



整然とした表情で結団式に臨む8名の女性消防団員たち

文化財を火災から守りましょう

昭和24年1月26日、法隆寺金堂で火災が発生し、世界的に貴重な壁画が消失してしまいました。そこで、毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め、文化財を火災や地震から守るために、この日を中心に全国的に防火運動が展開されています。火災は、貴重な文化財を一瞬のうちに灰にしてしまいます。みなさんの文化財防火へのご協力をお願いします。



- ☆ 文化財の近くでの喫煙・たき火などはしないでください。
- ☆ 文化財の周辺に、燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- ☆ 火災を発見したら、すぐに119番通報してください。

平成17年の火災・救急・救助概況(合併前の10市町村合計)

区分	合計	津市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町	香良洲町	久居市	一志町	白山町	美杉村	管轄外
火災	出火件数(件)	146	70	11	4	3	12	2	30	1	7	6
	建物火災(件)	72	37	6	0	1	1	1	17	0	4	5
	建物火災以外の火災(件)	74	33	5	4	2	11	1	13	1	3	1
救急出動(件)	10,810	6,228	523	405	169	379	195	1,534	408	641	325	3
救助出動(件)	114	68	9	7	5	8	0	7	2	3	3	2

火災件数のうち、約半数が建物火災で、そのうちの71%が住宅火災となりました。出火原因では、最も多いのが放火の疑いで22件、次いでたばこ13件、こんろ12件、たき火12件、放火9件と続いています。

救急件数の主な内訳は、急病6,537件、交通事故1,429件、一般負傷1,414件で、合計件数では前年と比べて約5%増加しています。

救助件数では交通事故が最も多く全体の54%を占め、次いで火災の18%となりました。

編集後記

いよいよ新「津市」が誕生し、当消防本部も記念すべき門出を迎えました。さて、今回の合併を契機に、旧津消防本部で発行していた「津消防ニュース」もリニューアルし『津消防タイムズ』として創刊しました。内容はこれまでどおり当消防本部管内のニュースを中心に掲載していく予定です。また、諸事情により直接配布は行いませんが、毎月津市ホームページに đăng載していきますので、そちらでご覧ください。今後とも皆様にご覧いただける紙面づくりに努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。(松下康典)

